

2021年度 第53期 事業報告

(2021年1月1日 ~ 2021年12月31日)

1. 会員の状況

会員数 2021年12月31日現在
第1種正会員 31名
第2種正会員 59社
合計 90

2. 役員等の状況

①役員の変動

理事の変動 及川隆氏及び畠山俊彰氏が辞任し、遠藤昭人氏及び高橋司氏が就任

②役員数

会長1名 副会長1名 専務理事1名 常務理事1名 理事8名 監事2名 計14名

3. 会議

①総会

第53期定時総会 ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウィング 2021.02.24

第1号議案 第52期事業年度事業報告及び決算について

第2号議案 第53期役員報酬限度額について

報告事項 1)第53期事業計画及び予算について

2)公益目的支出計画実施報告書の提出について

臨時総会 一般社団法人計量計測技術センター 会議室 2021.05.24

第1号議案 理事の選任について

②理事会

第1回 ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウィング 2021.02.03

第1号議案 第52期事業年度事業報告及び決算について

第2号議案 公益目的支出計画実施報告書について

第3号議案 第53期事業計画(案)及び予算(案)について

第4号議案 第53期役員報酬限度額について

第5号議案 第53期借入金限度額について

第6号議案 第53期定時総会の開催について

報告事項 業務執行状況の報告

臨時(みなし)

代表理事が理事の全員及び監事の全員に対し、理事会の決議の目的である下記議案の提案書を発し、特別の利害関係を有する理事を除く理事の全員から同意の意思表示を、監事の全員から異議がないとの意思表示を得たので、当該議案を承認可決する旨の理事会の決議があったものとみなされた。 2021.04.26

第1号議案 臨時総会の開催について

第2回 ホテルメトロポリタン盛岡 ニューウィング 2021.07.21

第1号議案 就業規則及び関連規定類の改正等について

報告事項 (1)第53期事業年度(上半期)における事業の経過について

- その他 (1) 2022年の職員新規採用計画について
(2) 指定検定機関の指定に向けた取り組みについて
(3) 東北・北海道計量大会について

③監査会

一般社団法人計量計測技術センター 事務所 2021.01.27
2020年度第52期事業収支決算の監査及び業務監査

4. 事業

(1) 計量及び計測管理に関する知識の普及及び情報提供に関する事業

①計量記念日事業

- 1) けいりょう標語の募集 2021.07.09
第39回「けいりょう」標語募集について、計量記念日と計量強調月間に関連して一層の計量に関する知識の普及啓発を図るため、消費生活の向上並びに製造・流通上の品質管理の推進と、最近関心の高い地球環境保護にかかわる環境保全対策に関する標語を広く県民から募集し、352作品の中から審査会において岩手県知事賞を含む7点の入選作品と3点の佳作を選出して表彰した。また、入選作品を7種類の標語ステッカーとして作成し、県内約200事業所に配布した。
- 2) 「計量記念日ポスター」、「計量のひろば」の配布 2021.10.25
計量記念日全国統一ポスター及び冊子「計量のひろば」（日本計量振興協会作成）を県内約200事業所に配布し、計量に関する知識の普及啓発を推進した。
- 3) 新聞広告の掲載 2021.11.01
11月1日の計量記念日に合わせて岩手日報朝刊に広告を掲載し、広く県民に計量の意義、計量制度の重要性を普及啓発した。

②講習会、セミナーの開催

- 1) 盛岡市が主催する計量担当者実務研修会は、新型コロナウイルス感染症防止のため、中止となった。
- 2) 主任計量者講習の開催（計量証明事業）
計量証明事業を行う事業所における有資格者（主任計量者）の確保と養成を図るための講習会を新型コロナウイルス感染症拡大防止を考慮し、2日間で開催した。
(受講者34名) 2021.03.10、03.11
- 3) 計測管理セミナーの開催
ISO9000sにおいて、計測管理に関わる要求事項が一つの重要な要素となっており、計測管理にとどまらず品質保証においても重要な「測定の不確かさ」の評価方法について実習も含めて研修し、各事業所の計測管理技術及び品質保証の向上等を目的としたセミナーは新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止した。
- 4) 中小企業向け測定基礎研修会の開催（第11回）
主に県内の中小企業を対象に、測定の基礎知識・技術を研修する機会を設け、物づくり現場における技術者として必要な測定の基本的な知識・技術を習得し、企業内の設計、製造、品質保証に生かすことを目的とした研修会を開催した。

後援 地方独立行政法人岩手県工業技術センター

会場 岩手県工業技術センター 受講者 17名 2021.12.08

- 5) 岩手大学 生産技術センター 花巻サテライトよりインハウスセミナーの講師依頼があり、「計測と測定のトレーサビリティ」について講演した。(Web セミナー)

2021.12.02

③会報「けいりょういわて」の発行

年 2 回 会員、計量行政機関、関係事業所に 300 部配布した。

No. 66 号

2021.07.30

No. 67 号

2021.12.15

④ホームページによる情報提供の充実

計量に関する正しい知識及び技術等の普及及び当センターの事業内容の広報のため、最新情報に基づく情報提供の充実に努めた。 URL <https://www.kryo.jp/>

(2) 計量法に基づく特定計量器の定期検査、検定作業等に関する受託事業

①行政機関からの受託業務に係る適正な業務システムの運用と円滑な業務の実施

1) 特定計量器の検定作業等受託業務

2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日

業務内容	個 数	対前年比 (%)	2020	2019	2018
質量計検定	926	92.9	997	848	936
燃料油メーター等検定	1,178	119.7	984	1,036	1,172
血圧計検定	15	100.0	15	11	4
タクシーメーター装置検査	2,133	94.8	2,251	2,337	2,412
基準器検査	202	69.7	290	192	197
合 計	4,454	98.2	4,537	4,424	4,721

※対前年比：2020 年実績 (1/1～12/31) との個数の比

2) 指定定期検査機関としての特定計量器の定期検査

岩手県対象地域 県北地区 (延べ 48 日)

盛岡市対象地域 北部地区 (延べ 18 日)

地 域	事業所数	個 数	対 2019 年比 (%)
岩手県 県北地区	1,184	2,261	114.3 (107.5)
盛岡市 北部地区	336	533	100.9 (99.7)
合 計	1,520	2,794	111.4 (105.7)

※対 2019 年比：対象地域が同じ 2019 年実績との個数の比 (事業所数の比)

②特定計量器の定期検査に係る事前調査

盛岡市北部地区を対象に調査を実施 (調査対象件数約 585 件)

(3) 計量関連機関との連繋及び交流に関する事業

- ①一般社団法人日本計量振興協会の定時総会へ出席 (書面評決)

2021.05.27

- ②東北・北海道計量大会の開催は次年度へ再延期された。(開催当番県：福島県)

- ③東北・北海道計量士会

第 42 回目東北・北海道計量士協議会の開催を次年度へ再延期した。(岩手県)

(4) 計量士による代検査及び管理検査に関する事業

- ①定期検査対象地域における計量士による代検査業務の実施
- ②計量自主管理事業所に対する管理検査業務の実施
計量器検査及び量目検査、管理指導等の業務
- ③土木関係事業所における計量計測機器類の検査・校正業務の実施
配合用計量器の検査及び試験用計量計測機器類の検査・校正の業務
- ④適正計量管理事業所における計量管理業務の実施
計量器検査及び量目検査、管理指導等の業務
- ⑤県内の郵便局等を対象に日本郵政グループ計量管理受託業務の実施
一般社団法人日本計量振興協会との協定による検査管理指導業務を実施
- ⑥第 48 回 回農協関係における計量管理に係る協議会は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、資料の配付のみとした。
- ⑦第 45 回 J I S ・品質管理講習会を盛岡市で開催した。 2021.06.29
- ⑧代検査及び管理検査等の実績

2021 年 1 月 1 日～2021 年 12 月 31 日

業 務 内 容		事業所数	個 数	対前年比 (%)
計量士による 代 検 査	岩手県・盛岡市	940	4,007	105.4 (102.6)
	県 外	316	974	100.9 (94.6)
日本郵政関係		239	439	98.0 (108.1)
計量管理検査		591	6,055	99.6 (100.9)
土木関係事業所における検査・校正		173	445	94.5 (95.6)
適正計量管理事業所の管理検査		11	412	99.8 (100.0)
合 計		2,270	12,332	-

*対前年比：代検査、日本郵政は 2019 年実績 (1/1 ～ 12/31) との個数の比 (事業所数の比)

他は 2020 年実績 (1/1 ～ 12/31) との個数の比 (事業所数の比)

(5) 計量機器及び計測機器の試験及び校正に関する事業

- ① JCSS 登録事業者（国際 MRA 対応認定事業者）として適正な校正事業を実施

1) 認定機関による認定維持審査 2021.06.30 ～ 07.01

認定機関による認定維持審査が質量区分を対象に遠隔審査で行われ、指摘事項はなく認定維持が認められた。

2) 技能試験

○質量区分（分銅）の JCSS 技能試験への参加はなかった。（2024 年度を予定）

○質量区分（はかり）の JCSS 技能試験への参加はなかった。（2024 年度を予定）

○長さ区分（ブロックゲージ）の JCSS 技能試験は、2021 年実施され、当センターの持ち回り試験期間は 3 月 26 日～4 月 8 日で参加し、測定結果を報告した。

○力区分（一軸試験機）の JCSS 技能試験への参加はなかった。（2022 年度を予定）

- ②登録範囲以外の計量計測機器類の試験及び校正業務の実施

計量のトレーサビリティを確保した常用参照標準及び機器類を整備し 適正なマネジメントシステムにより校正業務を実施した。

③校正実績

2021年1月1日～2021年12月31日

分類	種類	事業所数	新規	個数	対前年比(%)
JCSS 校正	ブロックゲージ	71	8	1,381	109.3(110.9)
	一軸試験機	104	2	104	102.0(102.0)
	分銅	137	13	1,287	83.4(82.5)
	はかり	44	4	159	114.4(112.8)
	小計	356	27	2,931	96.3(96.0)
一般校正	温度計、圧力計、長さ計、力計、トルク機器等	475	67	1,439	96.7(104.6)
	合計	831	94	4,370	96.4(100.7)

※事業所数：延べ事業所数 ※対前年比：2020年実績(1/1～12/31)との個数の比(事業所数の比)

④関連する計量標準の協議会、連絡会議への参画

- 1) 質量トレーサビリティ研究会は開催されなかった。
- 2) 認定事業者向け説明会は開催されなかった。

(6) 計量法に基づく指定検定機関に関する事業

- ①指定検定機関の指定申請について、経済産業省計量行政室に事前相談を行っている。
- ②計量法施行令の改正により、自動はかりに係る検定対象範囲の縮小及び使用の制限の開始日が2年延期された。 2021.08.01

(7) その他当センターの目的を達成するために必要な事業

①地方計量行政機関の業務に対する協力

- 1) 岩手県計量センター（岩手県商工労働観光部商工企画室）主催の2021年度市町村計量事務担当者会議は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止し、資料のみの配付とした。

②計量士の養成及び資質向上と職員の計測技術の向上

- 1) 公益社団法人ボイラークレーン協会主催の玉掛け技能講習を受講した。 2021.02.15～02.17
- 2) 公益社団法人ボイラークレーン協会主催のフォークリフト運転技能講習を受講した。 2021.03.01～03.04
- 3) 地方独立行政法人岩手県工業技術センター主催のひずみゲージ入門セミナーを受講した。 2021.11.25
- 4) JCSS登録区分毎に内部で行う技能評価試験を実施し、校正の技術的能力の確認を行った。

ブロックゲージ	2021.02.03～02.17
一軸試験機	2021.11.25～11.29
分銅	2021.02.17～02.26
はかり	2021.09.01～09.30

- 5) 定期的に社内研修を開催し、品質目標の周知等を行うとともに、外部研修による知

- 識や情報の共有化を図った。 2021.02.01、08.11、10.01、12.17
- 6)自動車等燃料油メーター検定方法について、教育訓練のための検定実習を行った。 2021.02.08
- 7)当センターが主催する中小企業向け測定基礎研修会に当センター職員を参加させた。 2021.12.16
- ③一般社団法人日本計量振興協会が行う事業への協力
- 1)全国計量士大会の代替に関する情報収集アンケートへ協力した。 2021.10.11(オンライン出席)
- 2)計量士部会委員の委嘱を受けるとともに、部会に出席した。 2021.11.22(出席)
- 3)自動はかりの計量管理推進委員会委員の委嘱を受けるとともに、委員会にオンラインで出席した。 2021.03.15
- 4)一軸試験機技能試験へ参加した。(多賀城市) 2021.06.18
- ④インターンシップの受け入れ
- 岩手県立盛岡工業高等学校からインターンシップ(就業体験)の受け入れの要請があり、2名の生徒を受け入れ、3日間実施した。 2021.10.05～10.07